

山と海のつながりを実感しよう

伊賀市立中瀬小学校



ねらい

- ・ 林業、漁業それぞれに触れ、山と海がつながっていることを知り、また、働くことの大切さや意義について気付く。
- ・ 学校では得られない体験をし、友だちや先生との触れ合いを大事にし、楽しく活動する。

普段海に馴染みのない子どもたちは、1泊2日の野外活動で、山と海のつながりを実感できる南伊勢町を訪れ、森林環境教育に取り組みました。

子どもたちは、講師の案内で、泉地区の里山を散策しました。その中で森林が環境保全に果たす役割、森林の恵みなどについてお話を聞きました。また、海での坪網漁体験をし、漁業者から、豊かな海は豊かな森が育むことを教えていただき、子どもたちは、森林環境を守ることが海の環境を守ることもつながっていることに驚いていました。また、炭焼き体験や竹細工作りなど人々が森林から得る数々の恵みについても学びました。

この活動を通して、子どもたちが、森林環境など環境への理解と関心を深めるとともに、

普段の生活では実感することのできない山と海のつながり、林業や漁業、働くことの大切さや意義について気付くことができました。

プログラム概要

内容	・ 森林散策 ・ 坪網漁体験 ・ 炭焼き体験、竹細工作り
時間	2日間
場所	南伊勢町
対象	5年生 24人
講師	・ いずみ楽農会 ・ 漁業者など地域の方々
備考	「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用した市事業「伊賀の森っこ育成推進事業」